

2009年(平成21年)10月18日(日曜日)

## 純米酒の化粧水開発

飛驒の造り酒屋  
杜氏の手に着目

飛驒市古川町の造り酒屋「渡辺酒造店」(渡辺久郎社長)が、純米酒をベースにした化粧水「飛驒美水」(150ml・¥)＝写真＝の販売を始めた。酒造りにかかわる杜氏の手が、年齢を重ねてもスベスベしているのに着目して開発した。



飛驒美水は、北アルプスの伏流水と酒米「ひだほまれ」を使用している。防腐剤や香料を一切使わず、アルコール度数は15%。潤い効果があるとされるヒアルロン酸の濃度を通常の日本酒の3倍程度にした。

3年前から開発に取り組んだ渡辺久憲専務(40)は「日本酒の化粧水で肌を潤してほしい」とPRしている。

1本880円(税込み)。飛驒地方の酒販店やスーパー、ホテルなどで販売している。問い合わせは同酒造店(0577・73・3311)へ。